



学校だより

第 430 号

令和 7 年 12 月 23 日
砺波市立砺波南部小学校

TEL 33-1373 Fax 33-1374
E-mail nanbu-e@tonami-city.ed.jp



心と耳を傾けて 「聞くこと」 で生まれる豊かな学び

教務主任 高野 千草

先日、1年生と南部認定こども園の年長児が図画工作科の学習で交流し、空き箱を使った工作に取り組みました。始めは少し緊張気味だった子供たちも、活動が進むにつれて、自然と言葉を交わしながら作品づくりを進めていきました。この学習で心に残ったのは、1年生と年長児が互いの思いや考えを聞き合う姿です。



夜高をつくっていたグループでのことです。園児の I さんが「この箱、どうやって付けようかな」と小さな声でつぶやくと、1年生の S さんは手を止め、「両面テープ取ってくるね。どこに付けたい？」と園児の気持ちを丁寧に確かめながら、一緒に貼り付け方を試していました。一方で、1年生の S さんが園児の I さんに、「ここに太鼓をつくりたいんだけど、どう思う？」とアイデアを求めると、I さんは、「それもいいね。だったらこの箱を付けてみるのはどう？」と新たな発想につなげていきました。このように、互いに聞き合うことで、作品づくりがより楽しく自信をもって自己表現できる活動に広がっていったのです。

相手に心と耳を傾けて「聞くこと」には、子供たちの豊かな学びにつながる様々なよさがあると考えます。一つ目は、相手を大切にし、温かい関わりを築けることです。相手の話に耳を傾けることは、その思いや考えを尊重することにつながります。また、話を聞いてもらえた相手は、自信と安心感を得ることができます。互いに心と耳を傾け、思いを受け止めようとする姿勢は、全ての学びの土台になると考えます。二つ目は、学びの質を高め、新たな気づきを生み出せることです。交流学习の中でも、相手の多様な考えを聞くことで、新たな視点に気付いたり、自分の思いや考えをさらに発展させたりする姿がたくさん見られました。

豊かな学びは、心と耳を傾けて「聞くこと」から生まれます。これは、園児と1年生だけではなく、子供から大人まで全ての年齢に当てはまると考えます。これからも授業や学校生活の様々な活動において、「聞くこと」を大切にし、子供たちの豊かな学びを支えていきます。

<3学期の主な行事予定>※ホームページにも掲載されております

<1月>

- 8日(木) 3学期始業式
給食開始
校内書初大会
左義長の唄練習会
40分授業開始
- 12日(月) 成人の日
- 19日(月) 避難訓練
- 21日(水) クラブ
- 22日(木) スキー教室(5、6年)
- 27日(火) 研修会のため 14:15 下校
- 28日(水) 半日入学

<2月>

- 4日(水) クラブ
- 6日(金) 学習参観
3限(9:50~10:30)
4限(10:50~11:30)
- 13日(金) なわとび集会
- 25日(水) クラブ

<3月>

- 2日(月) 校外班集会
集団下校 14:00
- 3日(火)~6日(金) 14:15 頃下校
- 6日(金) 卒業おめでとう集会
- 17日(火) 卒業証書授与式
- 24日(火) 修了式



自立した学習者を目指して

今年のアクションプラン（学び）の目標は、「授業でも、家庭でも、自立して学習に取り組む児童が80%以上」です。子供たちは、日々の授業において、自分に合った学び方を選び、友達との学び合いを通して、自分の考えを深めています。

自分の考えを整理・比較する場面では、思考ツールを用いて「表にすると違いが分かりやすいよ。」「ベン図にすると共通していることが分かるよ。」などと、自分の考えを可視化し、友達の考えと比較しやすくしています。このように、思考ツールをくり返し使う中で、子供たちは、学び方を自己選択・自己決定する力が育っています。

学び合いの場面では、タブレットの機能を活用し、全員の考えをリアルタイムで共有しています。友達の考えに触れることで、「自分とは違う視点があること」「同じ答えでも、根拠が異なること」に気付き、多面的・多角的に捉える力が育っています。また、互いの考えを本音で語り合いながら、学習の本質に迫る対話が生まれ、学習前と学習後の考えの変化を瞬時に比較することで、「なぜ、そのように考えが変わったのか」を自分自身で捉え直そうとする姿も見られます。友達との関わりを通して自分の思考を再構築する場面が、日々の授業の中で増えてきています。

子供たち一人一人が、自分らしい学び方を見付けながら成長していくことができるよう、これからも授業改善に努めます。



〈本質に迫る対話をしている場面〉

〈ベン図で考えを整理する子供〉

（研究主任 中山 唯子）

かがやく南部っ子

◆第1回 SEIBU オープン水泳大会

25m板自由形 1位 2年 日向 航大
25m板キック 2位 2年 日向 航大
3位 1年 犀川 真衣

◆第7回越中おわら杯小学生バレーボール交流大会

スマイルリーグ 3位 TNVG（砺波南部バレーボールガールズ）

◆令和7年度砺波地区ミニソフトバレーボール大会

6年生以下の部 3位 TNVG65

◆第28回チューリップカップ

コスモスリーグ 2位 TNVG（砺波南部バレーボールガールズ）

◆第8回もみじカップミニバスケットボール大会

3位 砺波南部ミニバスケットスポーツ少年団

◆第21回高岡万葉杯小学生バレーボール交流会

優勝 庄川スポーツ少年団男子バレーボール部
（4年 福田 清登）

◆第52回砺波陸上競技選手権大会

100m 1位 4年 池田 迅汰
3位 3年 山下 陽輝、日向 謙心
6位 3年 川邊 華代
1000m 2位 4年 池田 迅汰
5位 3年 日向 謙心
7位 3年 山下 陽輝
走り幅跳び 4位 5年 堅田 美優

◆令和7年度メルヘンカップバスケットボール大会

2位 砺波南部ミニバスケットボールクラブ

◆錬成大会 空手（形）

3位 2年 二塚 彩

◆第11回砺波市ランキングサーキット バドミントン

3年以下男子シングルス 2位 2年 鈴木 清人
3位 2年 川西 爽斗

◆第19回小中学生写真コンテスト

ミュージアム賞 1年 野村 つかさ 4年 尾栢 里咲
5年 小泉 遼介 5年 齋藤 萌恵奈
6年 梅基 璃音

◆第60回「とやま県民家庭の日」に関する作品コンクール

富山県教育委員会教育長賞 2年 日向 航大

◆第16回 日本パッハコンクール富山地区大会 ピアノ

優秀賞 1年 南部 帆七美

◆第42回富山県バレーボール小学生大会砺波ブロック大会

3位 TNVG（砺波南部バレーボールガールズ）

◆令和7年度富山県ジュニア和太鼓コンクール砺波場所

優勝/（一社）富山県芸術文化協会会長賞
越中いさみ太鼓保存会八雲（4年 高木 結愛）

◆第30回せきさなえ全国子ども図画コンクール

関西中部地区特別賞 4年 川邊 彩乃

◆第69回富山県児童生徒思考大会

優秀賞 6年 永田 実優

◆税に関する作品募集

習字の部 銀賞 5年 夔本 莉乃
標語の部 佳作 6年 瀬川 莉子

◆ブルグミュラーコンクール2025 富山地区大会 ピアノ

小学6・5年A部門 優秀賞 6年 瀬川 莉子
小学1・2年A部門 優秀賞 2年 日向 航大

